



COOKIEFIRST

ePrivacy、GDPR、CCPA準拠のクッキー同意管理プラットフォーム

—

CookieFirstは
マーケティング視点で作られた
クラウドベースのクッキー同意管理プラットフォームです。

GDPRや個人情報保護法など
各国の個人データ規制に対応するための様々な機能を
提供するとともに、
データ規制対応後もサイトパフォーマンスを落とさないため
の機能も提供しています。

主な特徴

- サードパーティのスクリプト管理
- 自動化された定期的なCookieスキャン
- 自動Cookieポリシー作成
- 同意監査証跡
- バナーのカスタマイズ
- 言語管理
- レポートデータ（ダッシュボード）
- Javascript API

1.各国のプライバシー保護規制について

デジタル化の進行で
個人の生活・趣味趣向まで
取得可能に

個人データを使った
テクノロジー・ビジネスの
拡大

欧州を中心に
「個人データの保護は基本的人権である」
という意識が高まる。

**EU一般データ保護規則（GDPR）
2018年5月適用開始**

プライバシー規制の背景

ネットワーク化・デジタル化が進むにつれて、企業は様々な個人データを取得可能になり、サービスに活用するようになっていきます。

またグーグルやフェイスブックといった企業は、様々な個人データを収集し、莫大な利益を上げています。

個人データが大きな価値を持つようになる中で、欧州を中心に「個人データの保護は基本的人権である」という意識が高まりつつあります。

こういった意識の高まりの中で欧州で「EU一般データ保護規則（GDPR）」が2018年5月から適用されました。

GDPRに続くかたちで、各国で個人データの取り扱いについてルールが整備されつつあります。

対象地域	データ保護規制	施行
EU	EU一般データ保護規則 (GDPR)	2018年5月
イギリス	英国一般データ保護規則 (UK GDPR)	2021年1月
アメリカ カリフォルニア州	消費者プライバシー法 (CCPA) / プライバシー権法 (CPRA)	2020年1月 / 2023年1月
ブラジル	個人情報保護法 (LGPD)	2020年8月
タイ	個人情報保護法 (PDPA)	2022年6月
日本	改正個人情報保護法	2022年4月
日本	改正電気通信事業法	2022年6月 ※成立

各国のプライバシー規則

GDPRに続いて、
様々な地域でデジタル化された個人データの取り扱いに
ついての規則が定められるようになりました。

GDPRを参考にしてルールを定めているケースが多く、
適用範囲、個人データの取得方法や管理方法についてそ
の中で規定しています。

またこれらの地域以外でも、
今後データ保護規則が制定される可能性があります。

■ GDPR違反による制裁金 事例

- 2021年7月 **Amazon** - 7億4600万ユーロ
(約1440億円)
- 2021年9月 **WhatsApp** - 2億2500万ユーロ
(約315億円)
- 2019年9月 **Google** - 5000万ユーロ
(約70億円)
- 2020年10月 **H&M** - 3500万ユーロ
(約49億円)

※1ユーロ = 140円で算出

GDPR違反による罰則

GDPRでは、違反時に高額な制裁金を科していることが特徴です。
(最大2,000万ユーロ
もしくは、全世界年間売上高の4%の制裁金)

テック企業はGDPRに従うことを約束していましたが、必ずしも適切に対応できていたわけではありません。

これまでに数多くのテック企業が罰金を課されており、その後も継続的な調査の対象となっています。

例えばGoogleは「個人データ収集についての情報を簡単にアクセスできる状態にしておらず、透明性に対する義務を果たしていない」として、2019年フランスデータ保護当局より制裁金を科されています。

■ GDPRにおける個人データとは？

「識別された自然人又は識別可能な自然人に関する情報」
：氏名、識別番号、位置データなど、
一つ又は複数を参照することによって、自然人を識別できる情報。

■ 個人データを扱う企業が守るべきポイント（一部抜粋）

通知	個人情報を取り扱う理由、保管する期間、個人情報が提供される相手先を通知してください。
同意	ユーザーから個人情報の取り扱いについて、明確な同意を取得してください。
マーケティング	個人情報を利用したダイレクトマーケティングをオプトアウトする権利を本人に与えてください。
EU域外へのデータ移転	EU当局の承認を得ていない国へ個人情報を移転する場合は法的手続きを行ってください。

GDPRの規則

GDPRには、前文・条文の他に
各種規定に対するガイドラインによって、
データ保護に関する具体的な方法を規定しています。

GDPRにおいて個人データは
「自然人を識別できる情報」と定義されています。

これは氏名や住所など一般的な意味での個人情報だけでなく、Cookieやローカルストレージ、ブラウザフィンガープリントなどの技術を使って個人を特定するための手法についても、GDPRの対象となると考えられております。

またGDPRにおいては条文・ガイドライン内で
「契約書への合意やサービス条件の承認だけでは、積極的な同意とみなされない」「あらかじめチェックの入ったオプトインのチェックボックスやオプトアウトは積極的な同意とみなされない」などの具体的なケースについても言及されており、遵守が必要となります。

■ 個人情報保護法における個人データとは？（一部）

個人情報	：特定の個人を識別できる情報 （氏名、生年月日、住所、IPアドレス等）
個人関連情報	：生存する個人に関する情報で、個人情報に該当しないが、 他の情報と組み合わせることで個人を特定できる情報。

■ 個人データを扱う企業が守るべきポイント（一部抜粋）

利用・取得	利用目的をできる限り特定し、個人データ取得の際に速やかに本人に通知又は公表する必要があります。
保管・管理	個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置を講じなければなりません。
第三者提供	個人データを第三者に提供する場合、予め本人の同意を得なければなりません。 （匿名加工情報を除く）
開示請求	本人からデータの開示、内容の訂正や削除、利用の停止及び第三者への提供の停止請求を受けた場合は、対応しなければならない。

改正個人情報保護法（日本）の規則

—

日本においても個人情報保護法が改正され、個人データの取り扱いについて様々な規則が追加されました。

特に新たに「個人関連情報」や「匿名加工情報」といったデータ定義が加わり、それぞれのデータについて取り扱いの方法が規定されています。

特に「個人関連情報」はターゲティング広告で活用されるCookieを強く意識したもので、第三者提供に対して本人の同意を取得することが義務付けられています。

■改正 電気通信事業法におけるデータ保護規則

電気通信事業者等が、
利用者の電気通信設備に記録された当該利用者に関する情報を、
当該利用者以外の者に送信させる電気通信の送信を行おうとするときは
あらかじめ、一定の事項を当該利用者に通知し、
又は当該利用者が容易に知り得る状態に置かなければならないこととする。

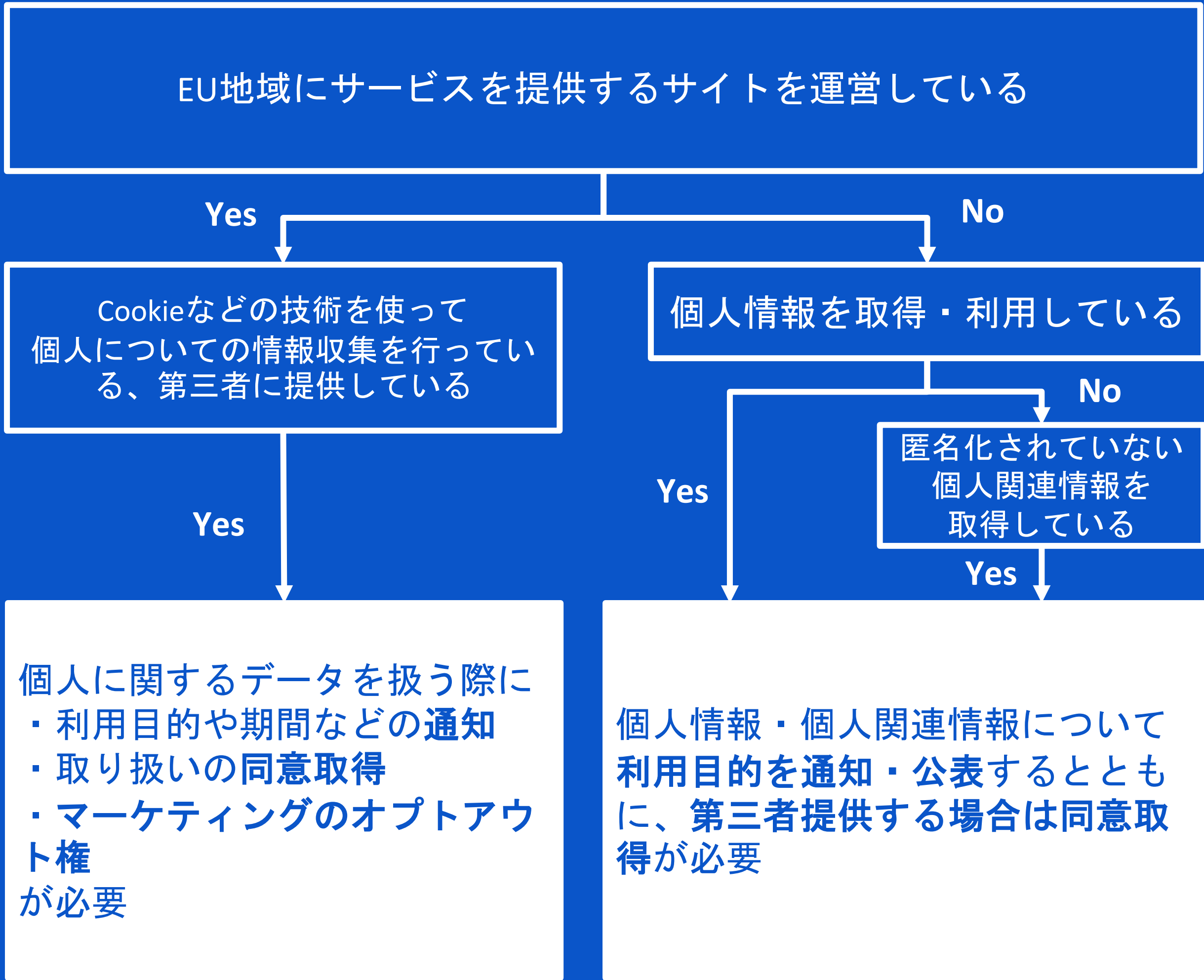
電気通信事業法の一部を改正する法律案（閣法第四八号）（衆議院送付）要旨
<https://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/208/pdf/580208480.pdf>

改正電気通信事業法（日本）

—
2022年6月13日には、
電気通信事業者・電気通信役務による
インターネットのターゲティング広告に関する
規制などを盛り込んだ改正電気通信事業法が参議院本会
議で成立しました。

改正電気通信事業法では、
利用者の閲覧履歴を第三者に提供する場合、
あらかじめ利用者に通知したり、サイト内で公表したり
するように義務付けることなどが盛り込まれています。

利用者への通知や公表の具体的な方法については、
施行までの期間に官民で議論して決定される方針です。



個人データ保護対応の チェックフロー

EU域内でサービスを提供していない場合でも、個人情報・匿名化されていない個人情報関連情報を取り扱うサイトを運営している場合には、その利用目的を明確に公表し、場合によってはユーザーから同意を取得する必要があります。

左記のフローを参考に、あなたのサイトで必要な対応事項をチェックしてみてください。

■ GDPR準拠のために必要な主な対応事項

1. 通知・公表 : プライバシーポリシーの整備

プライバシーポリシーなどのサイト内のわかりやすい場所に、個人データを取り扱う理由や保管期間、個人データを提供する第三者についての情報、オプトアウトの方法などを簡易・正確に記載する必要があります。

2. 同意取得 : 個人データ取得時のユーザー同意取得

ユーザーから個人データを取得する際には、明示的なオプトイン形式（事前同意）で同意を取得する必要があります。また同意後についても、同意を撤回する簡便な方法を示しておく必要があります。個人データの取得にCookie以外の技術を使う場合でも、同意を取得する必要があります。

3. 透明性の確保 : 同意記録の作成

監査機関からレポート提出を求められた場合や、ユーザーから同意履歴の問い合わせがあった場合に明確に回答できるよう、ユーザーの同意記録を作成しておく必要があります。

GDPR準拠に必要なWebサイトでの対応事項

GDPRは「個人データ権利の保護」についての規則です。

そのため左記3つを対応したからといってGDPRに準拠できるわけではありません。
これらの対応を通じて、ユーザーに対して透明性・公正性のあるデータ利用を約束することが重要となります。

例えば同意の取得については、みなし同意や事前にチェックの入ったボックスによる同意取得はユーザーの積極的な同意とは見なされません。

またユーザーの同意を正しく取得するために、EU域内向けにサービスを提供している場合は、各国で使われている言語で①・②・③を行う必要があります。

■ 個人データ規制対応でよくある問題点

- ✓ 無料ツールで同意取得は行っているが、
Cookie提供先一覧の作成機能がないため手動で更新が必要
- ✓ 複数の部署がCookieを使った個人データ取得を行っており、
Cookieのリスト作成が困難。新たなCookieが追加された際に管理しきれない
- ✓ 複数言語でサイト運営をしているため、
それぞれの言語に対応したクッキーポリシーや同意バナーの作成・更新が困難
- ✓ GDPRに準拠してあらゆるデータ取得時に同意を取得するようにしたが、
サイトのパフォーマンスが著しく低下し、売上が下がってしまった



CookieFirstで解決可能

- ・ サイト内のCookieスキャンによるCookie一覧作成
- ・ スキャンCookieの自動分類機能
- ・ 42言語に対応したポリシー・同意バナー
- ・ マーケティング成果のための再同意機能

個人データ規制対応時の サイト運営課題

個人データ規制に対応するためには、
アップデートされ続けるサイトに合わせて、
プライバシーポリシーや同意バナーの更新を継続し、
常にユーザーに対する透明性を担保しておく必要があります。

個人データ規制対応を検討する際には、
ツールの導入だけでなく、ツールを導入した後の
運用性やパフォーマンスを考慮しておくことが
非常に大切です。

EUで数多くの導入実績があるCookieFirstは、
サイト運営者が直面する様々な問題点を解消する
機能を持っている同意管理ツールです。

2. CookieFirstの特徴と機能

■ CookieFirstの特徴

1. 初期導入とメンテナンスが簡単

- ・ タグ設置のみで42カ国語に対応したプライバシーポリシー・同意バナーの作成
- ・ サイト内の定期自動スキャンによるCookie一覧取得・作成
- ・ スキャンしたCookieの自動振り分けに対応。Cookie一覧のメンテナンスが手軽に可能。

2. GDPR準拠にも対応した機能群

- ・ 同意有無によるCookie制御だけでなく、JavaScript等のスクリプト制御にも対応
- ・ 同意記録の作成機能

3. サイトパフォーマンスを落とさないための機能

- ・ 柔軟なデザイン変更機能
- ・ 同意を拒否されたユーザーに対する再同意促進機能
- ・ 同意レポートの出力

ウェブサイトで使用するクッキー				
必要				
名前	目的	ドメイン名	有効期限	プロバイダー
cookiefirst-consent	このCookieは、このWebサイトのCookie設定を保存します。これらを変更したり、同意を簡単に撤回することができます。	https://cookiefirst.jp/	1年	Cookie First
cookiefirst-id	このCookieには一意のIDが含まれているため、CookieFirstはこのWebサイトへの一意の訪問者を識別できます			
性能				
名前	目的			
_ga	訪問者がWebサイトをどのように使用するかを追跡するWebサイト訪問者の一意のIDを登録します。データは統計に使用されます。			

×

プライバシー設定

個人情報保護方針

Cookies

クッキーポリシー

次の目的でデータを使用する許可をお願いします。

必要

もっと ▼

これらのクッキーは、当社のウェブサイトの優れた機能に必要であり、当社のシステムで無効にすることはできません。

性能

もっと ▼

これらのCookieを使用して、Webサイトに関する統計情報を提供します。
これらのCookieは、パフォーマンスの測定と改善に使用されます。

すべて受け入れる

設定を保存する

拒否する

①初期導入とメンテナンスが簡単

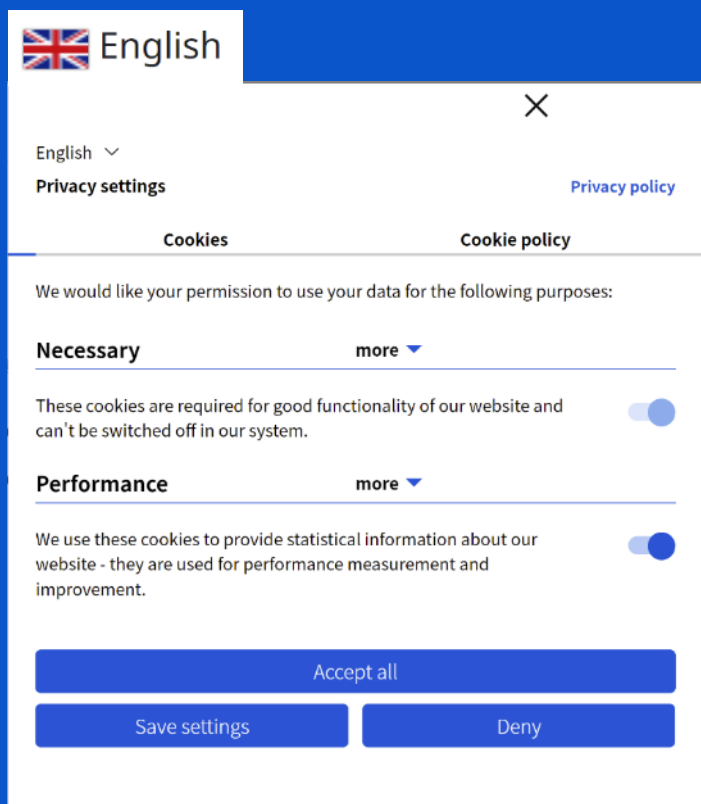
プライバシーポリシー・同意バナー表示

——

サイト全体への共通タグと、
プライバシーポリシーページへのタグを設置するだけで、
個人データの取得についての通知と同意取得が可能です。

プライバシーポリシーページでは、
GDPRに準拠した形でウェブサイトで仕様するクッキーの目的や有効期限、提供先を一覧で掲載することができます。

同意バナーでは、事前に設定した取得方法に基づき、
それぞれのユーザーからクッキー利用に関する同意を取得することができます。



①初期導入とメンテナンスが簡単

42カ国語に対応

——

EUはじめ全世界での導入実績がある
CookieFirstでは、42言語で同意バナーや
プライバシーポリシーを作成することが可能です。

あらかじめ42言語それぞれで明記されたプライバ
シーポリシーやCookieの利用目的がセットされて
いる他、修正が必要な記述に関しては、各言語で該
当部分を書き換えることができます。

 العربية	 español	 Indonesia	 Nederlands	 српски
 български	 eesti	 íslenska	 norsk	 svenska
 bosanski	 euskara	 italiano	 polski	 Türkçe
 català	 suomi	 ქართული	 português	 українська
 čeština	 føroyskt	 한국어	 română	 中文
 dansk	 français	 lietuvių	 русский	 日本語
 Deutsch	 עברית	 latviešu	 slovenčina	
 Ελληνικά	 hrvatski	 македонски	 slovenščina	
 English	 magyar	 Melayu	 shqip	

```

(function() {
  var UNSPLASH_TRACKING_NAMESPACE = 'sn-unsp-0';

  window.snowplow('newTracker', UNSPLASH_TRACKING_NAMESPACE, {
    cookieDomain: '.unsplash.com',
    platform: 'web'
  });

  if (__TRACKING__ !== undefined && __TRACKING__.userId) {
    window.snowplow("setUserId", __TRACKING__.userId);
  }

  window.snowplow('enableLinkClickTracking', {blacklist:
  window.snowplow('enableActivityTracking', 10, 10);
})();
</script><script>(function(i,s,o,g,r,a,m){i['GoogleAnalyt
var NAVIGATION_START = "navigationStart";

function getMeasureName(markEnd) {
  return [NAVIGATION_START, markEnd].join('-');
}

function createOnLoadListener(markEnd) {
  return function() {
    var performance = window.performance;
    if (performance && performance.measure) {
      performance.mark(markEnd);
      performance.measure(getMeasureName(markEnd), NAVIGATION_START);
    }
  }
}

var imgOnLoadListener = createOnLoadListener("eagerLoaded");

function listenToImgOnLoad(imgEl) {
  if (imgEl.complete) {
    imgOnLoadListener();
  } else {
    imgEl.addEventListener('load', imgOnLoadListener, { once: true });
  }
}

```

◀ website ▶

①初期導入とメンテナンスが簡単

サイト内の定期自動スキャンによる Cookie一覧取得・作成

CookieFirstは
あなたのサイトを定期的にスキャンして、
サイトに含まれているCookieを取得し、
Cookie一覧を作成します。

作成されたCookie一覧は、プライバシーポリシー
内の表記に追加されるため、サイト内に含まれるあ
らゆるCookieをプライバシーポリシー内に自動で
網羅し、ユーザーへの透明性を担保することができ
ます。

クッキー

cookie のスキャンの結果はこちらでご覧いただけます。新しいcookieを追加したり、（購読者によっては）cookie の説明やカテゴリーを上書きしたりすることができます。

あなたのクッキー

+ 新しいクッキーを追加

すべての		未分類	必須	パフォーマンス	機能	広告
名前	カテゴリー	目的		クッキーの有効期限	プロバイダー	ドメイン
cookiefirst-id	必須	このCookieには一意のIDが含まれているため、CookieFirstはこのWebサイトへの一意の訪問者を識別できます		11ヶ月 3週間 5日	Cookie First	cookiefirst.jp
cookiefirst-consent	必須	このCookieは、このWebサイトのCookie設定を保存します。これらを変更したり、同意を簡単に撤回することができます。		11ヶ月 3週間 5日	Cookie First	app.cookiefirst.com

①初期導入とメンテナンスが簡単

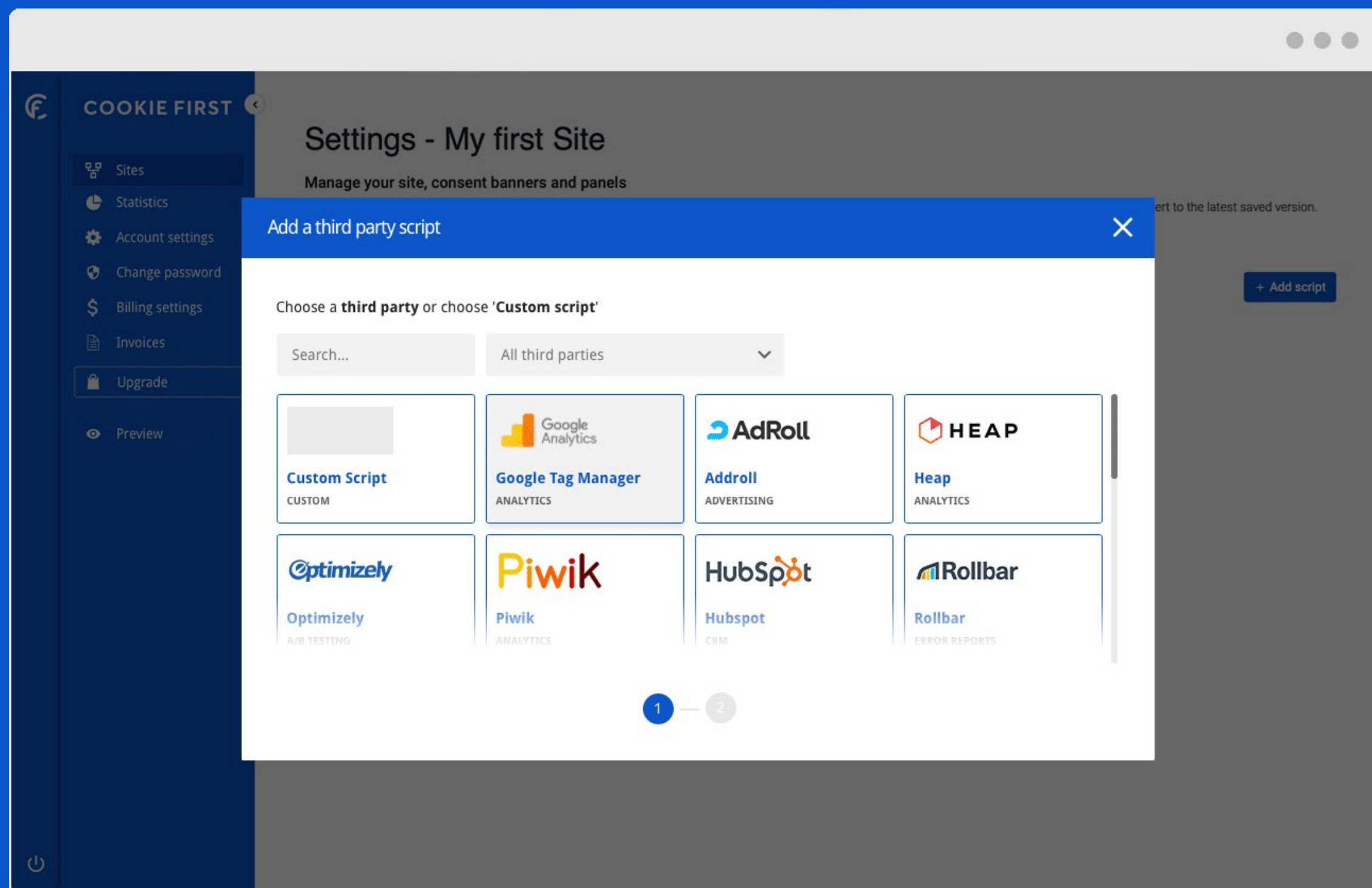
スキャン後のCookie自動振り分け

CookieFirstでは、ユーザーがCookieの種類ごとに同意できるよう、Cookieのカテゴリ分類を行うことができます。

そうすることで一部のCookieが拒否された場合でも、サイトの動作には支障がでないように調整することが可能となります。

通常の同意管理ツールでは、Cookieのカテゴリ分類はサイト管理者が手動で行う必要がありますが、CookieFirstではスキャンしたCookieを自動で振り分けることができます。

これにより膨大な数のCookieをカテゴリに分類しなければいけないサイト管理者のオペレーション作業を減らすことができます。



②GDPR準拠にも対応した機能群

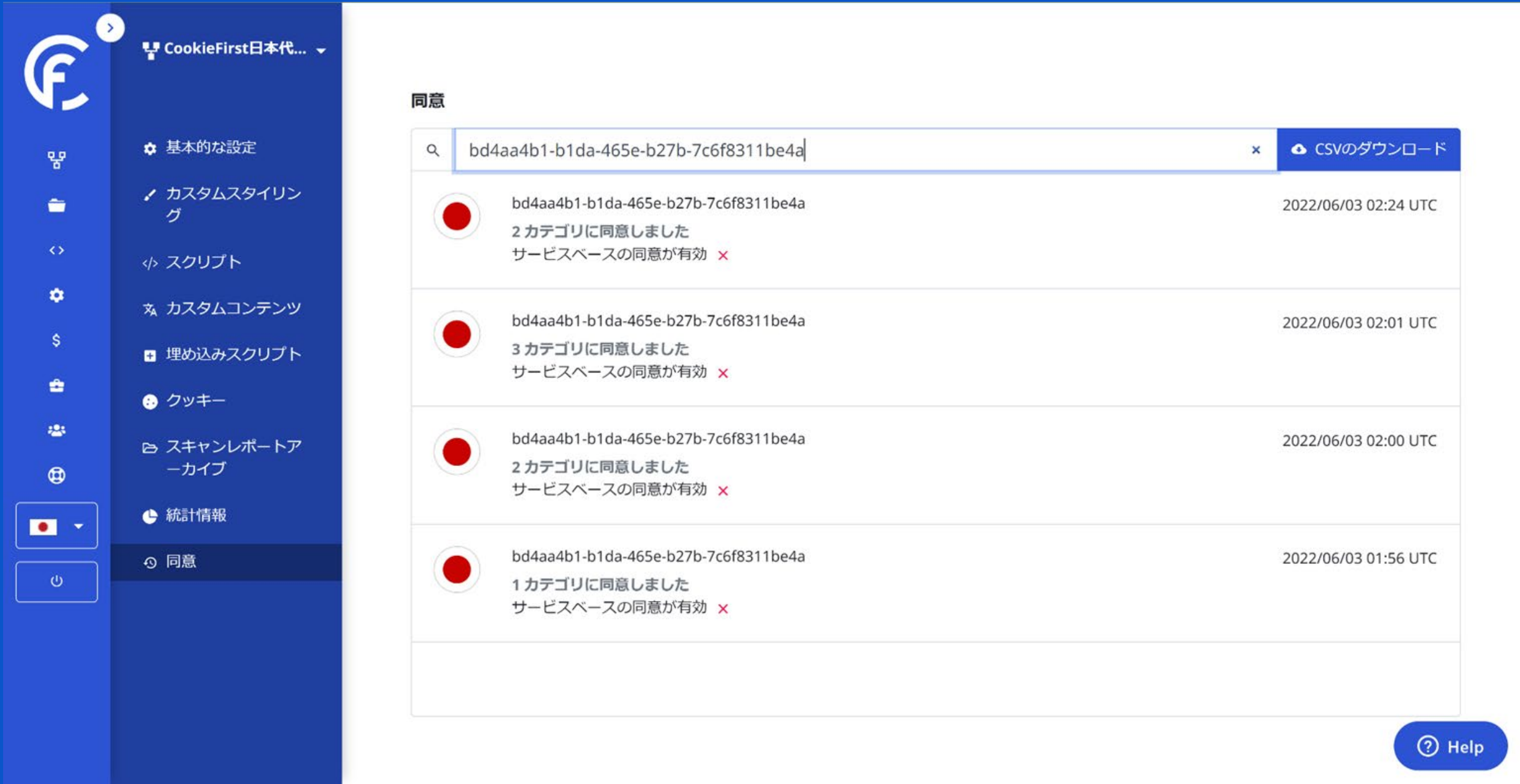
Cookie・スクリプト制御対応

各国のプライバシー法では、Cookieを含むあらゆる技術での不透明な個人データの収集を規制しています。

しかしながら従来の同意管理ツールでは、Cookieの受け入れについての同意を取得するだけで、Cookie以外の技術を使った個人データ収集については、同意を取得することができませんでした。

CookieFirstでは、ユーザーの同意にもとづいてサードパーティスクリプトごと動作を制御し、あらゆる個人データ収集について管理することが可能です。

またGoogleタグマネージャなど外部のタグ管理ツールを使っている場合でも、CookieFirstが取得した同意状況に応じたスクリプト制御を行うための方法を提供しております。



②GDPR準拠にも対応した機能群

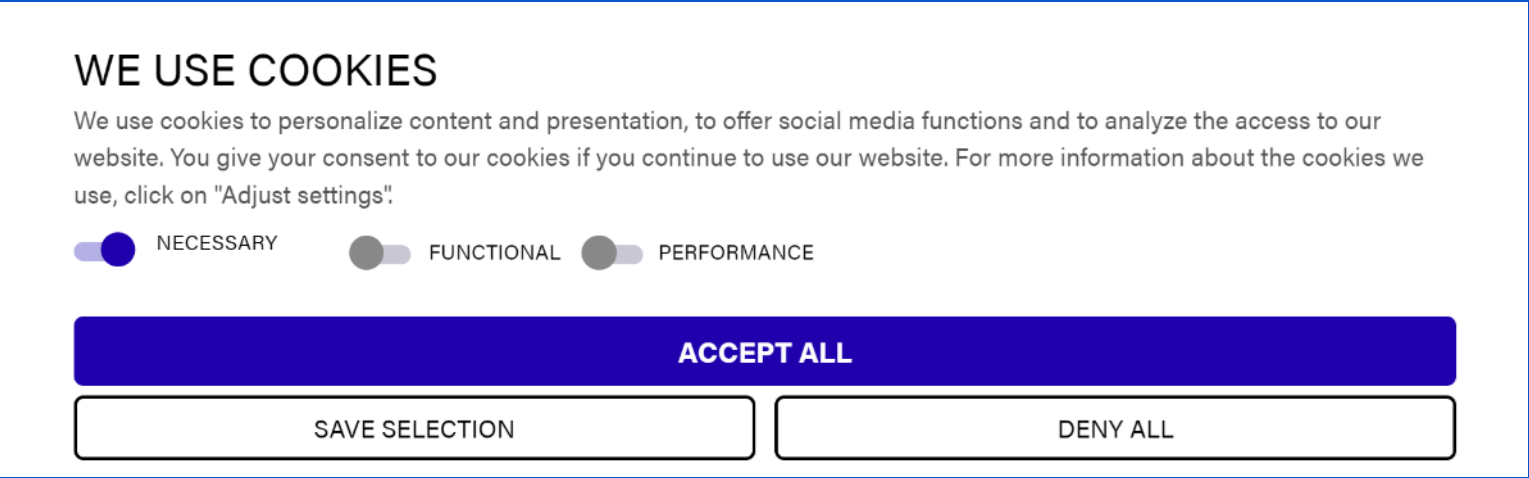
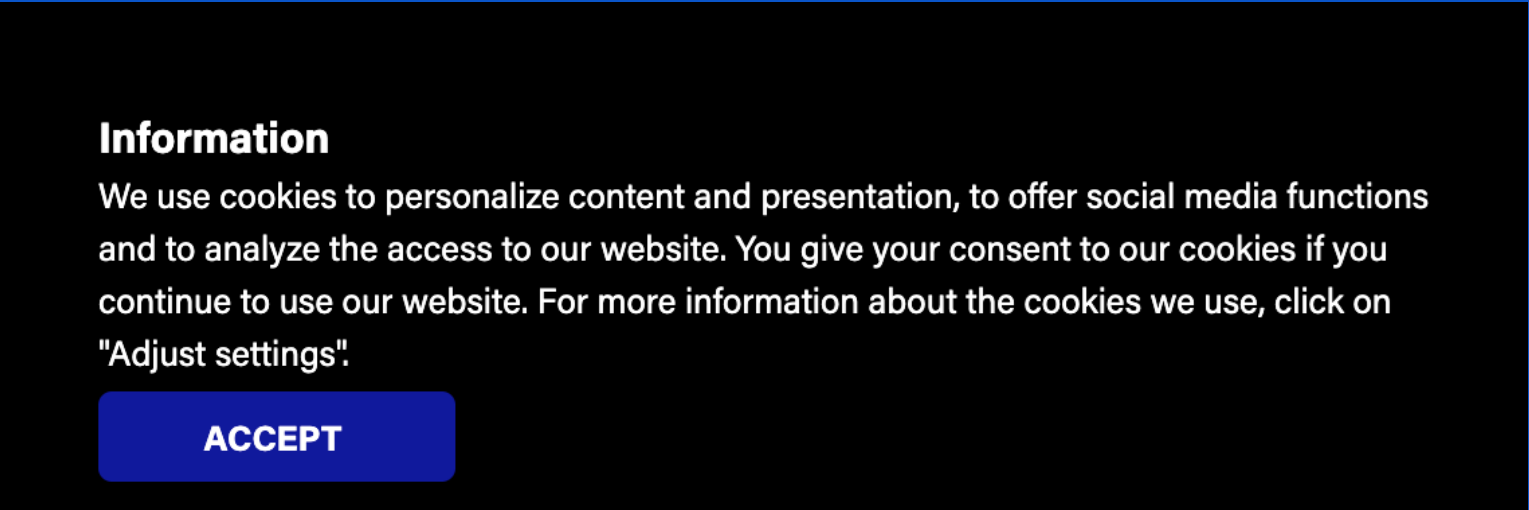
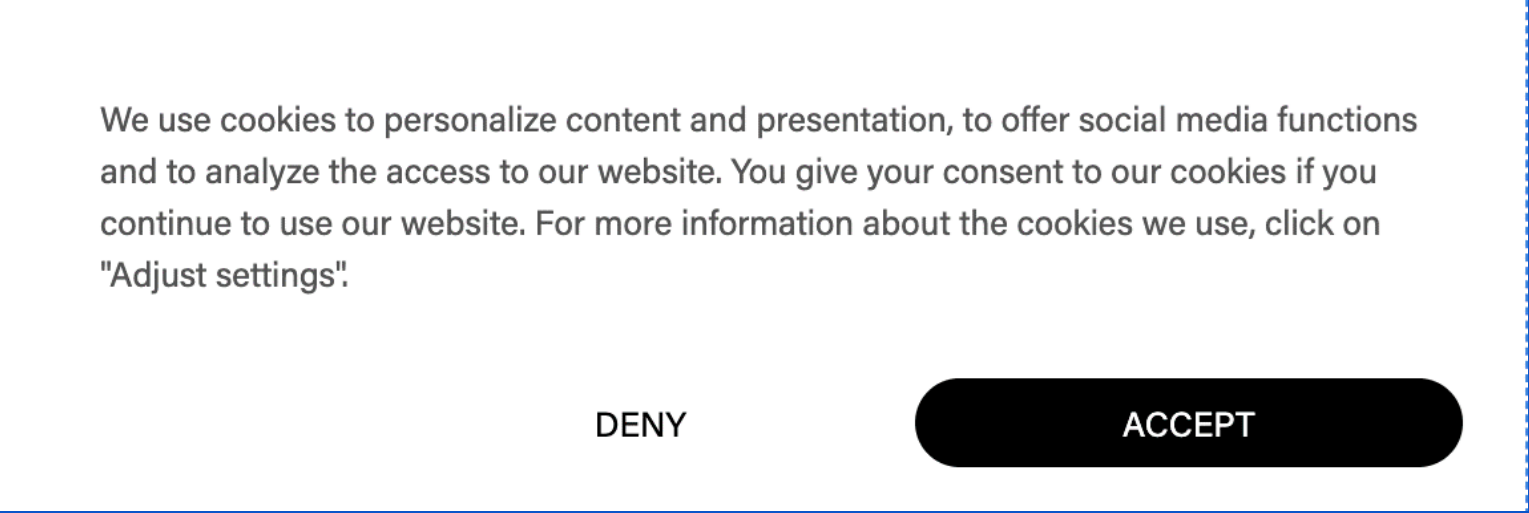
同意記録の作成機能 搭載

——

ユーザーの同意を取得しても、本当に同意通りにCookieの制御がされているのでしょうか？

CookieFirstでは、サイトに訪れたユーザーの同意状況についての同意記録をユーザー別に残すことができます。

同意記録を作成することにより、監査機関からレポート提出を求められた場合や、ユーザーから同意履歴の問い合わせがあった場合に明確に回答することができます。



③サイトパフォーマンスを落とさないための機能

柔軟なデザイン変更機能

—

CookieFirstでは、
サイトのデザインに合わせて柔軟なデザイン変更が可能です。

フォントの変更やボタン配置・色の変更など
基本的なデザイン変更であれば、
管理画面UIを使ってすぐに変更することができます。

また画像を挿入したりサイト内の表示形式に合わせた
高度なカスタマイズを行いたい場合は、
同意バナー自体のHTML・CSSを書き換えることで、
希望通りのデザインに変更することも可能です。



Re-Consent

Higher Opt-In-Rates for Marketing

③サイトパフォーマンスを落とさないための機能

再同意促進機能

プライバシー法対策を行うことは非常に重要ですが、すべてユーザーがCookieを拒否してしまったら、あなたのサイトのパフォーマンスは著しく低下してしまいます。

CookieFirstは、一度Cookieを拒否したユーザーに対する再同意機能を持っています。

これにより、プライバシー法対策をしながら、あなたのサイトのマーケティング目標の達成も目指すことが可能です。

たとえば訪問者が広告カテゴリのCookieを受け入れなかった場合、一定期間後に目標が達成されるまで同意バナーをユーザーに表示しつづけるオプションがあります。

これにより、同意を得たいカテゴリのオプトイン率を引き上げる事が可能になります。

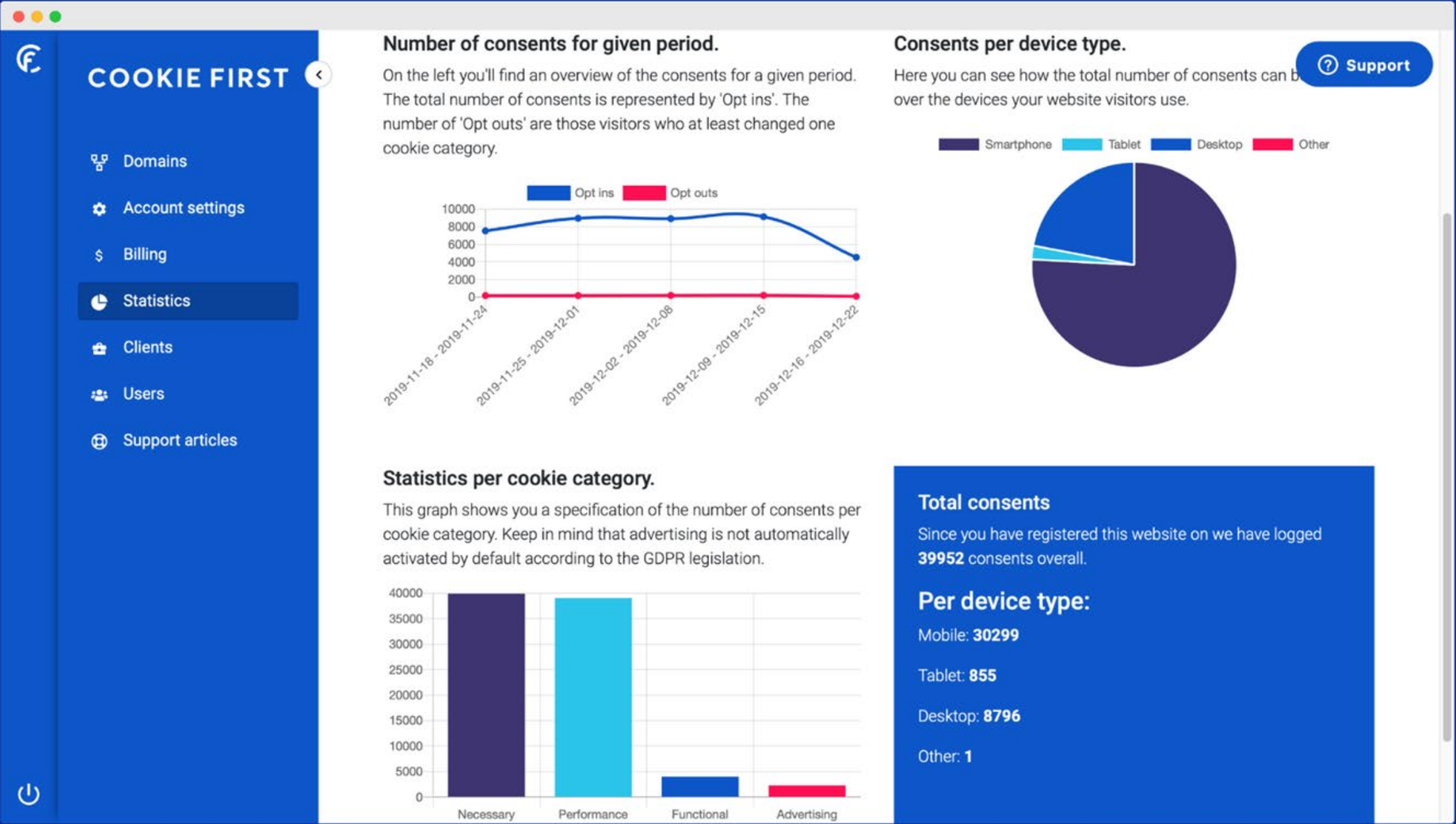
③サイトパフォーマンスを落とさないための機能

同意レポートの出力

CookieFirstでは、
ユーザーの同意状況を把握するための
レポートを管理画面で確認することができます。

例えば、特定の期間の同意合計数や、
特定のカテゴリのCookieに同意したユーザー数を表示することも可能です。またデバイスタイプごとに同意の統計情報を表示することもできます。

同意レポートを使って、
ユーザーから同意を得やすいよう同意バナーを
カスタマイズして、
あなたのサイトパフォーマンスを更に向上させるアクションを実行できます。



Javascript API

CookieFirstでは、
サイト内でのユーザー行動に合わせた同意管理や、
Cookie・スクリプト管理をより柔軟に行えるように、
JavaScript APIを別途提供しています。

APIの提供機能や使用方法の詳細については、
日本語サイトの[マニュアルページ](#)をご確認ください。

3. プラン・価格表

CookieFirstプラン（定価）

利用する機能に応じて3通りのプランから選択可能。

Free

無料 月間

- ✓ 1つのサードパーティスクリプト
- ✓ Cookieバナーのみ
- ✓ 1回のCookieスキャン
- ✓ 1つの言語
- ✓ 固定バナー EUまたは非EU
- ✕ バナーのカスタマイズ
- ✕ ホワイトラベルバナー
- ✕ 同意の統計
- ✕ メールでの同意レポート
- ✕ Cookie スキャンレポート
- ✕ 同意の監査証跡
- iOS/Android アプリ対応
- メール・DMの同意管理

Plus

5,500円 月間

- ✓ すべてのサードパーティスクリプト
- ✓ Cookieのバナーまたはボックス
- ✓ 毎月のCookieスキャン
- ✓ 複数の言語
- ✓ バナー EUまたは非EU
- ✓ バナーのカスタマイズ
- ✓ ホワイトラベルバナー
- ✓ 同意の統計
- ✓ メールでの同意レポート
- ✓ Cookie スキャンレポート
- ✓ 同意の監査証跡
- iOS/Android アプリ対応
- メール・DMの同意管理

※25万ページビューまでの月間費用。それ以上の場合は別途見積もりとなります。

Pro

別途お見積り 月間

- ✓ すべてのサードパーティスクリプト
- ✓ Cookieのバナーまたはボックス
- ✓ 毎月のCookieスキャン
- ✓ 複数の言語
- ✓ バナー EUまたは非EU
- ✓ バナーのカスタマイズ
- ✓ ホワイトラベルバナー
- ✓ 同意の統計
- ✓ メールでの同意レポート
- ✓ Cookie スキャンレポート
- ✓ 同意の監査証跡
- ✓ iOS/Android アプリ対応
- ✓ メール・DMの同意管理

CookieFirst Plusプラン 価格表（定価） - 1

Plus 25万PV以上の場合は、以下の通り月額費用が変動致します。

税抜き表記

Tier	PV下限	PV上限	月額
1	1	250,000	¥5,500
2	250,001	500,000	¥9,000
3	500,001	750,000	¥15,000
4	750,001	1,500,000	¥24,000
5	1,500,001	2,250,000	¥36,000
6	2,250,001	3,500,000	¥56,000
7	3,500,001	4,750,000	¥75,000
8	4,750,001	6,000,000	¥95,000

CookieFirst Plusプラン 価格表（定価） - 2

600万PV以上のサイトの価格については、
1PVごとの裁量課金制となります。
料金の詳細は当社までお問い合わせください。

■ 従量課金制

- ・ 1PVごとに価格が変動
- ・ 月末までのPV数で、翌月の費用をご請求



導入支援サービス（定価）

日本語の導入マニュアル・運用ガイド：
日本語サイトでマニュアルを提供しております。
またサポート窓口からご質問であれば無償で対応させていただきます。
<https://cookiefirst.jp/support/>

初期構築・設定作業代行：
10万円～ ※要件やドメイン数により変動

- ・お打ち合わせ2回（要件ヒアリング・運用方法のトレーニング）
- ・サイトへのタグ設置方法
- ・CookieFirst管理画面の初期設定
- ・自動スキャン後のCookie振り分け・説明の記載

お得なサポートパック：
その他、CookieFirstに関連する業務の代行を1時間10,000円に対応させていただきます。

プラン	導入サポート時間	価格
ライト	10時間まで	90,000円
スタンダード	30時間まで	250,000円
エンタープライズ	50時間まで	400,000円



COOKIEFIRST